

●申請書は全て原本をご提出ください。PDFやカラーコピーであることが判明した場合、申請を受け付けられない可能性があります。予めご了承ください。

公益財団法人宮崎県観光協会 会長 殿

令和5年4月10日

●旅行出発日の10日前までに作成・提出

(申請者)

住 所：宮崎県〇〇市〇〇 〇〇ビル〇階

会社名：(株)〇〇 〇〇支店

代表者職・氏名：代表取締役 〇〇〇〇 印

●会社印は様式第1号から請求書まで同一の印鑑を押印してください

「みやざき学び旅」促進事業助成金交付申請書

このことについて、下記のとおり「みやざき学び旅」促進事業助成金の交付を受けたいので、「みやざき学び旅」促進事業助成金交付要綱第5条の規定により申請します。

記

1 学校名 宮崎県立〇〇高等学校

2 旅行期間 令和5年5月10日から令和5年5月12日まで 2泊3日

3 宿泊人数 128名 (生徒 121名 / 先生 4名 / 添乗員 2名 / カメラマン 1名 / 看護師・保護者 0名)

※旅行期間は全行程の日程を記入してください

※連合校の場合は空いている箇所に学校ごとの内訳を記入

4 交付申請額 Excelで作成の場合は、内訳から先に記入すると宿泊人数が自動で反映されます

・バス1台あたりの助成額 @ 30,000円 × 台数 3台 × 3日 = 270,000円

・商品企画開発助成額 @ 1,000円 × 人数 128人 × 2泊 = 256,000円

交付申請額 526,000円

5 申請担当者連絡先

担当者名： 〇〇 〇〇

連絡先 TEL： 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 FAX： 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

E-mail： 〇〇〇〇@〇〇.〇〇.〇〇

6 学校確認欄

本申請により、修学旅行を実施する予定であることを認めます。

学校名： 宮崎県立〇〇高等学校

学校長名： 〇〇 〇〇

印

※学校長印の押印
学校長の私印ではない

7 添付資料 旅行行程表 誓約書 (様式第2号)

誓 約 書

私は、この度の申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

- 1 「みやざき学び旅」促進事業助成金交付要綱に基づく決定に対し、異議は一切申し立てません。
- 2 自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。
また、次のアからキまで掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他団体又は個人ではありません。
ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に既定する暴力団をいう。以下同じ。）
イ 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
- 3 助成要件に対する不正行為が発覚した場合、同一申請者によるすべての申請を却下する事に対し、異議は一切申し立てません。
- 4 この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

●会社印は様式第1号から請求書まで
同一の印鑑を押印してください

会 社 名：(株)〇〇 〇〇支店

代表者役職：代表取締役

代表者氏名：〇〇 〇〇

印



令和5年4月24日

公益財団法人宮崎県観光協会 会長 殿

●旅行出発前までに作成・提出

●人数の増員やバスの台数の増加が発生する場合 (当初申請金額より増額する場合) は必ず様式第4号を作成・提出してください。
●日程変更のみの場合や、当初申請金額より減額する場合の作成・提出は不要です。

(申請者)
住 所：宮崎県〇〇市〇〇 〇〇ビル〇階
会社名：(株)〇〇 〇〇支店
代表者職・氏名：代表取締役 〇〇〇〇 印

該当部分を丸囲みする

「みやざき学び旅」促進事業助成金**変更**・中止承認申請書

令和5年4月13日付宮観協観第△号で交付決定のあった標記事業について、下記のとおり**変更**中止したいので、「みやざき学び旅」促進事業助成金交付要綱第7条の規定により申請します。

記

- 学校名 宮崎県立〇〇高等学校
- 旅行期間 令和5年 5 月 1 0 日から令和5年 5 月 1 2 日まで 2泊3日 (変更前)
令和 年 月 日から令和 年 月 日まで 泊 日 (変更後)
- 既交付決定額 526,000 円
 ・貸切バス助成 @ 30,000 円 × 台数 3 台 × 日数 3 日 = 270,000 円
 ・商品企画開発 @ 1,000 円 × 宿泊 128 人 × 泊数 2 日 = 256,000 円
- 変更申請額 530,000 円
 ・貸切バス助成 @ 30,000 円 × 台数 3 台 × 日数 3 日 = 270,000 円
 ・商品企画開発 @ 1,000 円 × 宿泊 130 人 × 泊数 2 日 = 260,000 円
- 変更・中止の理由
 バス利用台数の増加
 宿泊人数の増員
 旅行中止等による申請の取り下げ
 日程の変更
 その他
※人数の増員の場合は、最新版の行程表も併せてご提出ください。
- 申請担当者連絡先
 担当者名： 〇〇 〇〇
 連絡先 TEL： 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 FAX： 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
 E-mail： 〇〇〇〇@〇〇.〇〇.〇〇



令和5年5月17日

公益財団法人宮崎県観光協会 会長 殿

●旅行終了より起算して
20日以内に作成・提出

(申請者)
住 所：宮崎県〇〇市〇〇 〇〇ビル〇階
会社名：(株)〇〇 〇〇支店
代表者職・氏名：代表取締役 〇〇〇〇 **印**

「みやざき学び旅」促進事業助成金 実績報告書

●様式第3号(交付決定通知書)、変更交付決定を受けた場合は様式第5号-1の右上に記載されている日付と番号を記入

令和5年4月27日付け宮観協観第△△号で交付決定のありました標記事業の実績について、「みやざき学び旅」促進事業助成金交付要綱第8条の規定により申請します。

記

- 1 学校名 宮崎県立〇〇高等学校
- 2 旅行期間 令和5年5月8日から令和5年5月10日まで 2泊3日
- 3 宿泊人数 130 名 **宿泊人数は、実績報告書・宿泊利用証明書・最終行程表全てで一致すること**
(生徒 123 名 / 先生 4 名 / 添乗員 2 名 / カメラマン 1 名 / 看護師・保護者 名)

4 交付申請額

・バス1台あたりの助成額 @ 30,000 円 × 台数 3 台 × 3 日 = 270,000 円

・商品企画開発助成額 @ 1,000 円 × 人数 130 人 × 2 泊 = 260000 円

交付申請額 530,000 円

5 申請担当者連絡先

担当者名： 〇〇 〇〇

連絡先 TEL： 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 FAX： 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

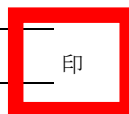
E-mail： 〇〇〇〇@〇〇.〇〇.〇〇

6 学校確認欄

本申請により、修学旅行を実施したことを認めます。

学校名： 宮崎県立〇〇高等学校

学校長名： 〇〇 〇〇



※学校長印の押印
学校長の私印ではない

7 添付資料

- 旅行行程表
- バス会社の利用証明書(貸切バス運送引受書の写し等)
- 宿泊利用証明書(様式第7号)

様式第7号（第8条関係）



●宿泊利用証明書は当様式第7号であること
それ以外の証明書は受付不可

●宛名は旅行会社名

(株)〇〇 〇〇支店 様

●利用期間内の日付

令和 5 年 5 月 10 日

下記のとおり証明します。

利用期間	令和5年5月8日 ~ 令和5年5月10日 泊数：2泊
学校名	宮崎県立〇〇高等学校
人数	130 名 (生徒 123 名/先生 4 名/添乗員 2 名/ カメラマン 1 名/看護師・保護者 名)
宿泊施設名等	住所 宮崎県〇〇市〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 施設名 〇〇〇〇〇〇ホテル 証明者名 〇〇 〇〇



●宿泊施設の印鑑もしくはフロント担当者の私印の押印。訂正箇所が発生した場合は、宿泊利用証明書に押印したものと同一のものを訂正印として扱う。

様式第9号（第10条関係）

●請求書は当様式第9号であること
それ以外の請求書は受付不可

●様式第8号（交付額確定通知書）の右上に
記載されている日付以降の日付を記入

令和 年 月 日

公益財団法人宮崎県観光協会 会長殿

住所：宮崎県〇〇市〇〇 〇〇ビル〇階

会社名：(株)〇〇 〇〇支店

代表者職・氏名：代表取締役 〇〇〇〇

印

請 求 書

学校名 宮崎県立〇〇高等学校

金 530,000 円也

「みやざき学び旅」促進事業助成金として、上記金額を請求します。なお、助成金の振込先は、下記口座をお願いします。

振込先	銀行	支店
預金種目	1 普通	2 当座
口座番号	●どちらかを丸囲みすること	
口座名義	(フリガナ) 申請者名義と同じであること	